

元インドネシア賠償留学生による講演会

香川大学経済学部

日本とインドネシアの国交樹立 50 周年を迎えた今年、香川大学経済学部では、1960 年代にインドネシア戦争賠償留学生として本学経済学部を卒業された、Soy Martua Pardede 氏による講演会『日本とインドネシアの関係 50 年』(50 years Japan-Indonesia relationship) を下記の日程で開催いたします。

日本とインドネシアとの文化交流の中で、留学生の果たしてきた役割は大きいものがあります。戦後、日本が東南アジアにおいて果たしてきた役割の一端を知る良い機会ですので、多数の方のご参加を歓迎いたします。

なお、講演は英語で行われますが、日本語の通訳があります。

Pardede 氏は 1966 年に経済学部を卒業された後、インドネシアで、多くの事業を手掛けられ、1999 年から 2004 年の間、インドネシア商工会議所副会頭をされてきました。現在は、インドネシア商工会議所で企業倫理、企業統治、および収賄反対活動委員会の委員長をされています。

記

講 師 : Soy Martua Pardede 氏

テーマ : 日本とインドネシアの関係 50 年

(50 years Japan-Indonesia relationship)

日 時 : 2008 年 4 月 11 日 (金) 13:15 ~ 14:30

場 所 : 経済学部 31 番講義室 (幸町南 1 号館)

この件に関する問い合わせ先 :

香川大学経済学部総務係 電話 087-832-1807